

恒例の防災訓練をしました



本年度、初めての防災訓練をしました。「災害は、忘れたころにやってくる」と言われていますが、この所「南海トラフト地震」や「富士山の噴火」など、歴史の繰り返しとして定期的に起こっている地震や噴火が、もうそろそろ起こるだろうという予測がされています。

こうした事もあり、ショートステイみらいでは法令に従い年間2回の防災訓練を開催しています。今回もその一環としての防災訓練です。

天気も良く、野外はポカポカ日和でしたので、避難が終わったご利用者様達は「いい気分だ!」「暖かくて日向ぼっこをしたいよう!」「本当じゃあ、こんなこんしてられんじゃんね」などと、それぞれの感想を言っておられました。

S.S
みらい
新聞

第116号
2023年4月
発行責任者
新津 尚

映画「ロストケア」の意味は？

先日、SSみらいの提携医であるクリニックのうえの井上勝六院長先生が「ロストケア」という映画を観ると現在の介護が抱えた問題が見えて来るよ。と言われました。

(あらすじ) 訪問介護をしているセンターの死亡率が異様に高く、担当者が働き始めてから自宅で40人もの方が亡くなっている。真実がわかった時、担当者は「自分がしたことは『殺人』ではなく『救い』だと主張する。現在の老人介護の抱える問題を切実に描いた作品です。

どんなことがあろうと『虐待』、ましてや『殺人』はあってはならないことです。でも現場にいる人たち、介護するご家族の思いも大切にしないとイケないと思います。

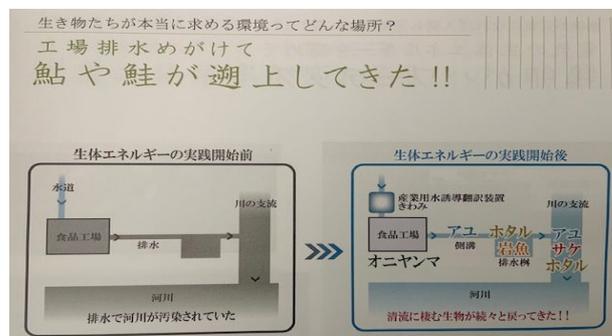
暗い内容ですがぜひご覧になって頂きたい作品です。



SSみらいの環境構造説明 2

ショートステイみらいは、生体エネルギーの工法で建物の基礎、壁面、水、電気、空間作られています。生体エネルギーの内容を説明をします。(第2回目)

生体エネルギーの装置「きわみ」を導入すると、河川の汚染が無くなり、ヘドロなども見られなくなります。川の支流には鮎や鮭、ホタルが戻ってきた事例もあります。



SSみらいに導入されている「きわみ」です。

